

東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称				実施主体				
地域スポーツ活動推進事業				東区ふれあい事業実行委員会				
事業目的		事業効果		活動指標		R4	R5	R6
・地域スポーツ活動を通して区民の健康づくりを促進し、親睦と連帯感を醸成する。 ・スポーツを通じての市民参加のまちづくり(機会づくり・人づくり・組織づくり)を地域と協働して推進する。 ・競技スポーツ活動や生涯スポーツ活動の推進のため、多くの区民が気軽にスポーツに触れる機会を創出する。		地域スポーツ活動への参加を促進することで、区民間の親睦・連帯感の深化が見込めるとともに区民の健康づくりに寄与する。また、市民参加のまちづくり、区と区民との協働の促進や、若年層から中高年層までの生涯スポーツ活動推進の場としての効果が期待される。		実施校区数		6校区	8校区	9校区
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性		
○	地域スポーツ活動の場を設けることで、「する」スポーツの促進を通じた、区民の健康づくりに寄与することが可能となる。また、スポーツを通して区民が交流することにより、親睦と連帯感が深まることも期待できる。	○	校区自ら企画・運営することで、地域ニーズや現状に即したスポーツイベントの実施が可能となっている。	△	それぞれの校区の特性を活かしたスポーツイベントが実施され、区民の交流促進の一助には資するものの、対外的なPRIに資するとは言いえない。	○	校区規模のスポーツイベントの企画・運営を、区民が自主的かつ積極的に実施しているため、効率性の高い事業であるといえる。	
⑤自立発展性		総合評価						
△	催しについては、行政の支援を効果的に活用して実施している部分もあり、直ちに校区ですべて実施していくことは難しい。	○	複数校区による合同スポーツ大会や、幅広い世代を対象としたスポーツイベントなどが本事業を活用して実施されていることから、活動を通じて、区民の健康づくりや区民間の交流促進の一助になっているものとする。					
今後の方向性(課題、改善提案等)								
拡充 継続 見直し 廃止	毎年継続してスポーツ活動を実施している校区が多く、スポーツ活動への第一歩の場及び生涯スポーツ活動の場として一定の効果があるといえる。また、今年度より区内全校区が実施をしており、今後も本事業を活用し、校区のスポーツ活動を推進していく必要がある。							